

国保引下げの要望が実現しない、国保引き上げ

来年四月から行われる「国民健康保険の都道府県化」について、課題と対策を考える集会在、八月二四日に新潟テルサで開催されました。

講演は日本共産党中央委員会の谷本論さん。国は「給付に見合った保険料」を狙い、医療費の削減につなげることや一般財源からの繰入をやめさせようとしていること。また、国保は低所得者と高齢者が多いことにも触れ、「医療保険



が必要なるほど保険負担が高いのは異常。この改善は国がやらなければならない」などの話がありました。

新潟県では未だ来年度の試算が出ていませんが、資産が出た県では最大で二、六倍もの保険料となっています。この一二月には県への納付金が確定し、それを基に保険料が算出されてしまいます。私たちの声を届けるためにも、その前に県と市に資産内容を公表させて、保険料が上がらないように声を上げていきましょう。

♪野本議員と語る会♪ しもまち支部

8月25日(金) 会員さんのお店『酒処信城』で集まりを開き、14名が参加しました。

野本議員から「中央区役所がNEXT21(2〜5階)に移転。32年度には大和跡地再開発ビル(3〜6階)に本庁機能の一部を移転オープン(予定)」について詳しく語っていただきました。「分館・白山浦庁舎の耐震化・老朽化対策とまちなかの活性化を謳っているが、莫大なお金をかけている」「無料で利用しやすい広い駐車場がなければ、人は集まらないのではないか」等、地域活性化の話は尽きませんでした。



新入会員の方が初参加。プラントで電気工事をしていて、社会保険加入のきびしさを語っていました。片桐支部長の治療を何度か受けたことがあり、腰の調子も良くなったそうです。読者の方も「民商の近況を知りたい」と参加。退院したばかりの役員さんも「皆に会いたい」と参加。『信城』さんも「満席になったのは久しぶり」と夜オリみたいにサービス満点!!!集まり最高!?

集済会の活動「集団健診の取組み」

本年より新潟懸健康管理協会(メデイカルラボ 新光町)での集団健診が追加されました。

例年では木戸病院健診センター(東区)のみで開催だったため、東区、江南区、北区の会員は健診を受けやすいが西区から出向くのはチョットという会員さんもおられたことと思います。

新潟懸健康管理協会(メデイカルラボ)の予約は現時点で13名とまだまだ宣伝不足な点は否めません。そこで会員の皆様にはお願いですが、周辺の会員



(同じ班の会員など)で、しばらく健康診断を受けていないかたがいたら受診を勧めて欲しいのです。自営業者は自分が健康診断で仕事をしないとそのまま生活費に影響してくることもあると思います。健康第一です。病気がも早期に見えれば治療期間も短くて済みます。健康で元気に商売を続けて行きましょう。

劇映画「母」上映チケット販売

原作は、三浦綾子さんの小説「母」です。三浦さんは、クリスチャンであり無残に殺されたイエスと嘆き悲しむマリヤの絵を見たとき「獄死した小林多喜二を想像した」と語っています。多くの方々が鑑賞して下さい。



上映日時 9月15日(金)

第1回	午前 10時~12時	前売券 1,200円
第2回	午後 2時~4時	当日券 1,500円
第3回	午後 6時~8時	中・高生 800円

会場 新潟ユニゾンプラザ・多目的ホール
主催 「母」上映新潟市実行委員会